



機械科通信

酒田光陵高校機械科

第8号

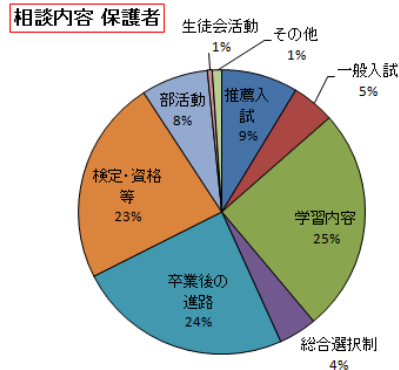
平成 26年 11月 27日

◆学科説明会が行われました

酒田工業高校時代に行っていた「学科説明会」を、普通科を除く専門学科全てで開催しました。日曜日（11月9日）の午前中のみという限られた時間の中で、たくさんの方々に参加してもらいました。学科の内容はもちろん、部活動についてや将来の進路まで幅広く質問が



飛び交い、関心の高さが感じられました。参加していただいた中学生・保護者の皆様、ありがとうございます。来年の春、お会いできることを楽しみにしています。



◆機械科恒例芋煮会！！

普通の学校生活では横のつながり（例えば学年）はありますが、縦のつながりはあまりありません。しかし、工業科は縦のつながりが大切です。学科の伝統を引き継ぐこと、そして将来同じ会社で働くことが多いことなど、なくてはならない関係です。その関係をつくるための一つとして、学校祭の打ち上げも兼ね芋煮会を行っています。当日は雨も心配されましたが、全学年と機械科職員・担任・副担任、皆で楽しく芋煮を食べました。



◆溶接の講習会を実施しました

11月15日（土）・22日（土）に溶接の講習会を実施しました。今回の講習会は、溶接技能者評価試験のための事前講習会です。

この庄内地区は溶接を生業とする企業が多く、それらの企業では必須となる前述の試験は日本溶接協会が主催し、溶接者の技能（実技）と溶接に関する知識（学科）を試験で判断しその技量を客観的に認定する資格です。今回酒田光陵高校で山形県で初めて本格的に取り組む資格になります。



今回の講習会では外部から2名の講師の先生をお招きし、二種類の講習をしていただきました。一つ目は手溶接・被覆アーク溶接・基本級・A-2Fという資格と、半自動溶接・マグ溶接・基本級・SA-2Fという資格です。両方とも基本的な内容ながら、合格基準は厳しく県内での高校生では受験すらしていない状況です。

今回受講した生徒は評価試験受験者の11名とメカニカル技術部員8名の計19名です。（機械科16名電子機械科3名）2名の講師の先生の高い技術と、わかりやすい説明で全員の溶接技能の向上が見られました。

今回県内高校ではどこも取り組んでいない資格であるにも関わらず果敢に挑戦してくれた生徒がとても多いことに大変嬉しく思っています。生徒と学校側が共にタッグを組んで是非全員合格を目指して頑張りましょう！またこの試験は溶接の種類毎に試験があります。今回取得する生徒はもちろん受験しなかった1・2年生も是非次回は受験してみてください。

